

12：ラムサール条約登録湿地 谷津干潟、で考える人と自然のつながり

プログラムの内容

東京湾の埋め立てが進む高度経済成長期に、市民の保全活動により埋め立てから免れた 谷津干潟。屋内学習施設の豊富な資料と解説で、長方形の干潟として残された経緯と、埋め立て前の「人と干潟の関わり」などを学べます。また、渡り鳥の観察や干潟体験活動では、水鳥やカニ、貝やゴカイなどを間近で観察することができ、東京湾に残る天然の干潟が持つ役割や価値について知ることができます。

対象となる【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット】

- ▶ **ゴール14（ターゲット 14.1）**：海洋ごみなど汚染につながる要因に気づき、発信・行動できる人材を養う。
- ▶ **ゴール15（ターゲット 15.5 15.8）**：絶滅危惧種が生息する環境でおきている外来種問題について知り、発信・行動できる人材を養う。



事前学習

【例】

- ▶ ホームページやパンフレット等から谷津干潟の概要や歴史、ラムサール条約、生きものについて調べる。

現地学習

【例】

- ▶ 谷津干潟の概要、歴史、生きもの、役割についての説明。
- ▶ 干潟においてカニ・カイ・ゴカイなどの生きものを観察する体験学習。
- ▶ 環境を守る取り組みを考えるグループワーク。

事後学習

【例】

- ▶ 取り組みをクラスで話し合い、実施。
- ▶ 現地学習で学んだことを学校新聞などにまとめる。

※事後学習の相談にも応じます。

プログラムのポイント！



埋め立て前の干潟の様子や人と干潟の関わりについて、写真や映像で知ることができる他、特別な許可をもらって行う干潟体験活動では、長靴やバケツ、移植ゴテなどの貸出道具を使えば、絶滅危惧種に出会えることも！学校の要望に合わせた形でプログラムをつくりご案内します。

受入人数	約60名	対象	小学生以上
受入可能時期 (休業日)	・月曜休館(月曜日が祝日の場合は次の平日) ・4～10月で干潮時間帯がおすす ・渡り鳥のシーズンは要相談 (4月下旬～5月中旬、8月上旬～9月中旬)	料金 (1人/1回)	1000円+入館料(18歳以下無料、19歳以上450円、65歳以上300円) ※長靴レンタル(一足/200円) ※双眼鏡レンタル(1台/1h/200円)
受入可能時間	9:00～17:00	備考 (雨天対応等)	・雨天時は干潟の中の活動を別の形で提供します。 ・干潟には一日2回の干満がありますので事前に潮時間をお調べください。 ・日中の干潮時間帯をおすすめしておりますが、秋冬の日中は潮位が高く、干潟が出にくくなります。
体験時間	120分～300分		

【問い合わせ】

名称 / 習志野市谷津干潟自然観察センター
住所 / 千葉県習志野市秋津5-1-1
担当 / 永井祐紀
TEL / 047-454-8416
時間 / 9:00～17:00
休館日 / 月曜日 (月曜日が祝日の場合は次の平日)
年末年始 (12月28日～1月1日)

